

【沿革の概要】

昭22	4	知多郡鬼崎村立北部小学校と改称	13	7	マレーシア派遣（児童6名）
	23	7 県より体育優良学校として表彰	14	4	国際理解教育による英語教育開始
	26	10 知多郡鬼崎町立北部小学校と改称	15	4	創意工夫育成成功労学校として文部科学大臣賞を受ける
	29	4 市制施行により常滑市立鬼崎北小学校となる	16	7	なかよし広場整備事業
	32	3 県教委より給食優良校として表彰	17	2	市内小学校球技大会サッカーの部で、3年連続優勝
	37	4 新しい校章制定			
	39	4 鬼崎北小学校学区会発足	17	7	耐震補強工事
	40	3 鉄筋3階建校舎（北館12教室）完成	18	2	「子ども安全マップコンクール」で愛知県教育委員会賞を受ける
	44	3 鉄筋3階建特別教室（北館西）完成			
	45	9 屋内運動場完成	19	6	文科省より仲間と遊ぶ宿泊体験教室事業の委嘱を受ける
	46	2 新校歌制定			
	46	3 鉄筋2階建校舎（南館管理棟）完成	20	7	蒲池海岸アカウミガメ産卵と放流
	46	4 特殊学級開設（精薄学級）	21	4	愛知県警より防犯少年団の委嘱を受ける
	46	7 学校プール完成			
	52	2 南館3階増築工事	23	9	津波退避訓練の開始
	56	8 吹奏楽コンクール愛知県大会優勝	24	12	緊急地震速報受信端末設置
	61	3 校訓碑設立	25	3	新館（3教室）完成
平成2	2	国際理解教育の開始	26	8	電子黒板の導入
	5	3 玄関陶壁画の除幕式	28	3	新館東（2教室）完成
	6	4 家庭教育地域活動推進事業の2年指定を受ける	28	8	マレーシア派遣（児童8名）
	8	1 科学工作コンクールで学校賞	29	7	アカウミガメの産卵を観察
	9	8 オーストラリア派遣（児童6名）	令元	8	体育館床・屋根改修
	11	12 コンピュータールーム完成	2	7	普通教室エアコン設置
	12	6 県教委より夢が語り合える学校づくり推進事業の委嘱を受ける			

本校は海岸線から数十メートルの所にあり、伊勢湾と鈴鹿の山並みが一望できる。中部国際空港を飛び立つ飛行機の姿に、児童は世界への夢を馳せている。校区には学校を支える学区会・地域子ども会・PTAの組織がしっかりとしており、学校と地域の架け橋として大きな役割を果たしている。平成21年度から北汐見坂地区の宅地開発により児童数が急増し、10年前の3倍となった。そのため新館を建設し、5教室増設することで対応している。

特色ある学校づくりとして、「海とともだち」活動を実施している。「海岸清掃」「潮干狩り」「稚貝の放流」「海苔すき体験」などの活動を鬼崎漁協や中部空港海上保安航空基地の協力により行っている。



海へのメッセージ